気象庁
札幌管区気象台
Sapporo Regional Headquarters
Japan Meteorological Agency

報　道　発　表

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和８年 11 月 16 日
札 幌 管 区 気 象 台

十勝岳における火山監視体制を強化します

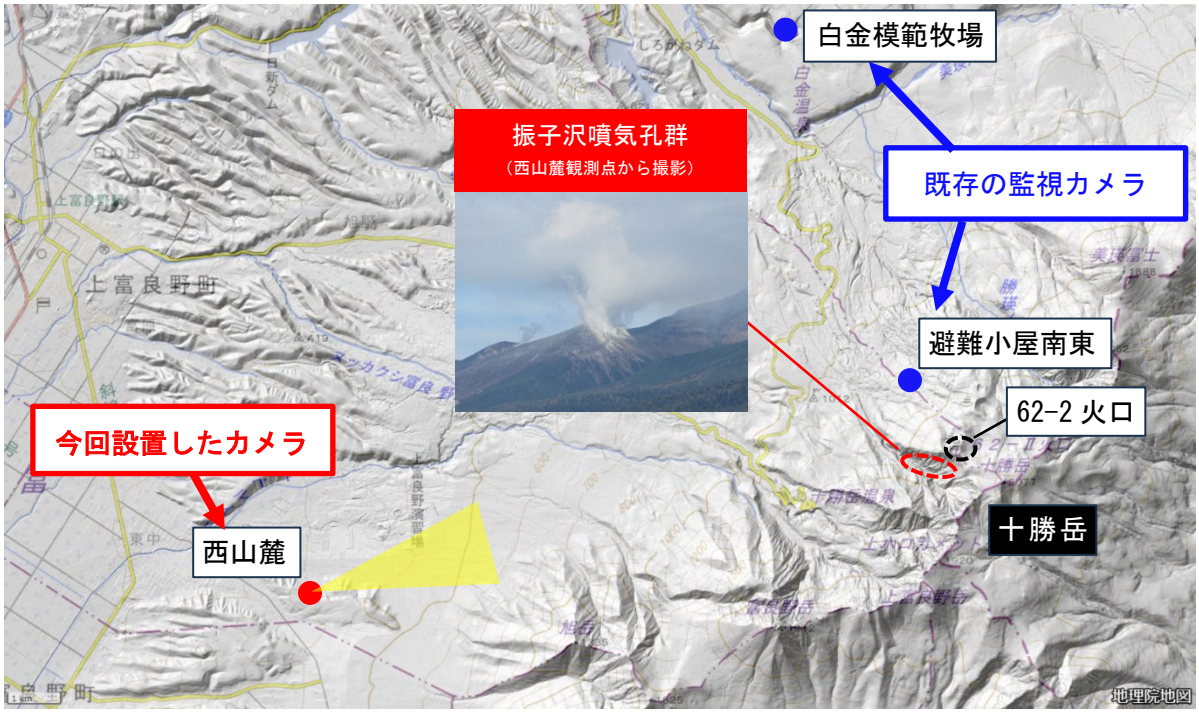
札幌管区気象台では、十勝岳の監視体制強化のため、臨時の監視カメラを設置し、11 月 16 日より運用を開始します。また、臨時の監視カメラの映像は、11 月 18 日より気象庁ホームページで公開する予定です。

最近の十勝岳では、振子沢（ふりこさわ）噴気孔群で多量の噴気が確認されるなど、熱活動が活発な状態が続いています。

このため、振子沢噴気孔群における状況の変化を早期に把握して迅速な防災対応につなげることを目的に、上富良野町内に臨時の監視カメラ（観測点名称：十勝岳西山麓）を設置し、本日（11 月 16 日）運用を開始します。

また、臨時の監視カメラの映像は、11 月 18 日より気象庁ホームページで公開する予定です。

＜火山データ・資料：監視カメラ画像＞（気象庁ホームページ）
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/obs/volcam/volcam.php



※上図は気象庁設置のカメラを記載

※この図は国土地理院の「地理院地図」を使用して作成しています。

【問合せ先】札幌管区気象台気象防災部 地域火山監視・警報センター
電話：０１１－６１１－２４２２